



笹小だより



令和3年8月31日号

伊丹市立笹原小学校

<http://www.s-sasa.itami.ed.jp/>

夏休みを終えて、これから…



猛暑・豪雨中での改造工事がびっしりと続いていた学校に、40日間の長い夏休みを終えた子どもたちの姿が戻ってきました。夏休み中もコロナ禍により、思い通りに過ごせなかったご家庭も多かったのではないのでしょうか。

子どもたちは久しぶりに会う友だちの姿に、マスクごしに満面の笑顔を見せていました。先生たちも、子どもたちが懸命に話す「夏休みにね…」「オリンピックを見ていて…」などの夏の思い出話に、うんうんとうなずきながら、初日の数時間を過ごしていました。校舎がきれいになっていっても、子どもがいない学校はさびしいものだと感じていました。

今年の夏休みは、全校生がタブレットを持ち帰り、それぞれの学年ごとにタブレットを使った宿題にも取り組んでいました。8月下旬にオンライン上で提出された課題を見てみると、「アサガオや野菜を写真に撮り、気づいたことや色・大きさ等をまとめた植物観察」や「夏休みの出来事を写真とともに気持ちを言葉で表した写真日記」、「デジタルパンフレット・新聞づくり」などがありました。それぞれとても工夫して仕上げられ、子どもたちの適応力に驚くばかりでした。友だちの作った日本各地の紹介パンフレットに対して、「いいね」や「コメント」を使って、お互いに評価やアドバイスしあうなどネット上での交流も出来はじめていました。また6年生が平和学習として調べた「終戦記念日・広島原爆の日」など、夏の時期を捉えつつ、自分の考えを入れた調べ学習にも感心しました。そして、自分の将来に関係する「仕事紹介カード」や自分が読んだ「おすすめの本」など、生活に密着したキャリア教育とも言えるものもたくさんありました。

そんな夏休みを終えた子どもたちを迎えたのは、大改造された校舎でした。これまで54年間多くの歴史を刻んできた南校舎が、明るく・安全快適に・そして時代に合わせた姿へと生まれ変わりました。朝登校してきた子どもたちは、南下足室に着くと、「わあ、めっちゃきれい」「ちがう学校みたい…」などとマスクの中から驚きと喜びの声をもらしていました。

現在兵庫県は再び「緊急事態宣言下」にあり、予定していた教育活動を変更せざるをえない状況です。一学期末にお知らせしていました9月8・9・10日の「授業参観・懇談会・宿泊行事説明会」についても、数百人の来校が見込まれることから、別途お知らせのように中止・変更といたします。保護者の皆様には、日程調整の上ご予定くださっていましたところ申し訳ありません。

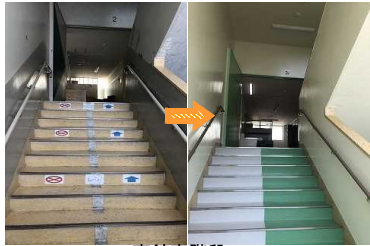
本校では、体育大会は皆様のご理解・ご協力のおかげで、6月にすでに開催できましたが、今学期には「修学旅行」「自然学校」「音楽会」などの行事を予定しています。現在12日までと報道されている緊急事態宣言が延長されるような場合については、それぞれの行事について実施の有無、内容・日程の変更などを再度検討しなければならないと考えています。子どもたちに是非思い出深い体験活動をさせたいという全教職員の切なる願いと、世の中の状況の間で、学校は今後それぞれの時期に方向を決めてまいります。できる限りの対策を講じた上で、諸条件を勘案して実施可能だと判断したことについては、子どもの心を耕し育む行事として制限を加えつつ実施してまいります。今後も、急遽予定を変更する場合がありますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

大变身『新生 笹原小』特集！！

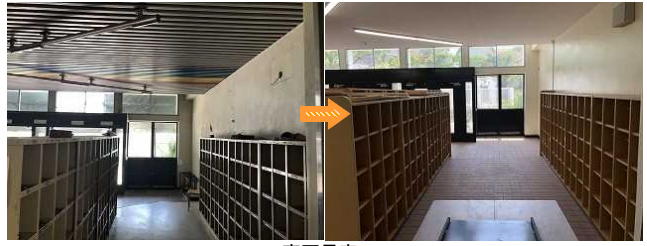
各教室表示が
変わりました！



先にも書きましたように、大規模改造工事がほぼ完了しました。本校はここ数年で、空調・照明・外壁、そして南校舎各教室部分と大きく変わりました。一部ではありますが、取り急ぎ写真で今回の改造を紹介いたします。ご来校された折に、明るく・安全快適・時代に合わせた学習環境となった「新生笹原小」を是非ご覧ください。この工事施工にあたり、市営繕課・施設課はじめ市関係部署のご理解、そして各業者の膨大な方々の猛暑・豪雨中での休まない作業に心からお礼申し上げます。



南館東階段



南下足室



音楽室

配置が大きく変わりました



多目的室



理科室



家庭科室



プレイ室



放送室



給食室



水道

